

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ふるさと

目標達成計画

作成日: 平成 26年 5月 22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	運営推進会議の内容について課題に感じている。	行事等に参加して頂き、より事業所内の様々な取り組みについて理解を得たり、地域との交流にも繋がりたい。 意見交換の場として多くの家族の参加を得たい。	・行事への参加や、内部研修の資料を推進会議でも配布し、現状を知っていただく。 ・また、会議の内容など、参加されない家族にも議事録を配布し、理解していただく。	12ヶ月
2	5	災害対策として、備蓄品が不十分である。また、火災に対する避難訓練などは行っているが、その他の災害に対する訓練は行っていない。	備蓄品を再検討し、早急に補充する。 また、自然災害に対する避難訓練については、様々な事を想定し、訓練を行い、検証する。	・備蓄品については量が不十分のため、早急に補充する。 ・自然災害に対する避難訓練については、消防に相談し、6月に行う事が決定している。引き続き、様々なパターンを想定し、検証したい。	12ヶ月
3	52	地域との交流が少ない。	地域との交流の機会を増やし、まずはどのような事業所なのか知ってもらい、気軽に立ち寄って頂けるような開けた事業所になる。	・地域の行事・文化祭等に参加(入居者の作品展示等)する。	12ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。